

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
編集者：代表幹事 高橋 賢一  
連絡先：市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
(渋川福祉センター内)  
TEL 0561-51-2878



2014/11/12

▲ 洞光院の「禅の庭」枯山水すばらしい静けさと「除自」です。  
▼ 第2回の坐禅。5歳年長最後の修業すばらしい。

平成26年11月12日  
洞光院 あたご保育園  
第2回坐禅修業。

ゆつくり、季節を感じながら歩く。



2014/11/12

自然のなか  
を歩くこと  
は、心を通  
じることが  
できること  
です。また、  
五感を研ぎ  
澄ますこと  
も、心を通  
じることが  
できること  
です。また、  
五感を研ぎ  
澄ますこと  
も、心を通  
じることが  
できること  
です。



2014/11/12

忙しさが生活の充実感と  
重なるという考えは、人々  
が抱くものではないかと  
思います。忙しさを  
感じることは、心を通  
じることが  
できること  
です。



2014/11/12

目上の人を尊敬する。  
礼節を知る。  
衣食足ると礼節を知る。  
中国の古典管子に出  
てくるものですが、  
生活にある程度の余裕  
ができてはじめて礼儀や  
節度をわきまをえらべる  
ように、なるというのがその  
意味です。



2014/11/12

多忙さのなかで、なほ、ゆとりとした  
時間を持つ。心を整え、しなやかに  
いたためには、そのことが不可欠です。



2014/11/12